

# 道銀SDGs私募債発行企業のご案内

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行(頭取 兼間 祐二)は、以下とおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	株式会社竹内設備 第1回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	5千万円
発行日	2025年2月28日
期間	5年
資金使途	事業資金
寄付先	こどもの未来応援国民運動「こどもの未来応援基金」 すべての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指し、国が推進する「こどもの未来応援国民運動」の一環として創設。子供の貧困対策に草の根で取り組むNPOなどの活動を支援しています。

  

発行企業概要	
企業名	株式会社竹内設備
設立・創業	平成20年11月
所在地	石狩市花川北1条3丁目137番地
代表者	代表取締役 竹内 光一
資本金	600万円
業種	建設業
ホームページ	<a href="http://takeuchisetsubi.co.jp/">http://takeuchisetsubi.co.jp/</a>
事業内容・SDGs取り組み等	石狩市を拠点に道内各建設現場にて、給排水・衛生設備、空気調和設備などの設備工事を総合的に手掛ける企業です。 高効率空調設備の導入による環境負荷低減への取り組みや働きやすい職場づくりを目指し福利厚生制度の拡充・労働時間の改善を行う等、SDGsへの取り組みを積極的に行っています。
企業からのメッセージ	地域から信頼される企業となるべく社会貢献活動を通じて持続的に発展可能な企業を目指してまいります。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

## 〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。